

上 整理死んごる加面に擴大して行つた。小作工場長は専ら極めて偉大と見るや直ちに
工員を食堂に集めて一葉の警告文を読み上げた、其の態度たるや實に冷淡に
して更に従業員の甚大な反感を生ぜしめたより以外何物をも得る處がなかつ
た事は今更云ふまでもない。

私達従業員組合は直ちに最高首脳部會議を開き、更に寺島署長を六名の代表者が訪問した。西仲間署
長は懇々と社會情態と京モスの經濟的行詰りを説かれ、更に労働組合とし最も重大な危機に置かれる
吾等工場の状態を救ふ唯一の道は唯組合幹部の努力以外に何物をもないと申された。労働組合の使命
は労働者の生活權確定をモットーとする以上、現實的に京モスの内容を見つめた時、諸君の鬪争の前
途に横る者は、唯莫大な失業あるのみであり、會社は崩壊の止得なき情態に陥入るであらう……と、
吾等を戒められた。吾等は三者として最も冷静な、そして純情唯兩者の平和と、幸福の爲めに……の
西仲間署長の熱意ある言葉を胸にした時、今夏自分達の責務の重大なる事を知つた。直ちに開かれた
組合の最高幹部會議は其の指令權を以て、織機科に對し梳毛科に漂泊、仕上全工場の各々の織場に向
つて即刻に運轉を舊に復せしめ、製産情態の復舊の命令を發せんとした。委員は四方に馳つた、織場
には幹部交々相寄り相談の結果、梳毛科は……漂泊、仕上科は……目眉裡に全運轉に至つた。然しな
がら流石織機科だけは問題の發祥地帯であり、現行賃銀制によつて一番多くの損失を受けて居る事と
て、熱し切つた女工諸君の了解を得るに極めて困難だつた。委員は此點を充分に悉知し工場長の許可
を得て「十分間でも十五分間でも宜いから、全女工員に戦ひの鋒を一時修めて、自治の準備は組合が
一切其責に任すべき事を話したいから」時間を與へて呉れと願つた工場長は私達委員に向つて曰く
『吾等工場の織場的混亂は何にも諸君の力を借りるに及ばず、更に本問題の
爲め會社は莫大な損失を蒙つたのであるから、是非共其責任の明らかになせ
ねばならぬ。此點をお含み置き願ひたい……』

何んたる暴言であらうぞ、少なくとも浩火山上にある吾等工場の此の重大化
せんとする現狀を收取しやうと云ふならば、斯の如き冷淡な言葉を洩さるゝ
であらうか。是れは完全に従業員に對する抑壓の言葉であり挑戰狀である。
西仲間署長の時局收取の深甚な憂慮も、従業員全体の誠意をも完全にけこば
したのだ。以來更に是等の挑戰的な無責任極る工場長の放言に刺激されて、
全工場は全く非常化し、折角治まりかけた事件もより廣範に且つ急速に進展
して行つた。工場當局は三日午後十一時當分工場の秩序回復の見込なき爲め
の事由を話して工場閉鎖の暴舉を敢てした。そして更に四日には従業員組合
幹部七十二名の膨大な徴戒解雇を發表した。従業員は火の如く熱した。死を
緒して戦ふべく決心した。

吾等町民諸君

其他慰安會開催にしろ、寄宿舎設備改善にしろ、深夜業禁止に對する保障條件にしろ総べてが私達の
生活上の不安から生れし要求なのである。特に現行賃銀法の欺瞞が若し深夜業禁止後に於いて適用さ
れ、ば「吾等殆んど私達の生活權は完全に制殺さるゝのである。吾等は立つた」
一死戦ひの道に進むのみである。以上争議の原因は申上げた通りである。吾等は會社の窮境を知りな
がらも猶且つ私達は生きたが爲めには止得ぬ手段である。

町民諸君

會社は如何なる宣傳をするかも知れない。本問題の責任を吾等に轉嫁せしめ
んとするが如き不法な聲明なき盛んに行つては居るが、其れは事實の真相に
は斷じて相觸れぬ事である。要は工場當事者の不誠意と賃金の値下げに對す
る私達の生活權擁護の爲めに戦ふのである。云ふまでもなく吾等は吾等町民
として、平和を確保する責任は充分に感じて飽迄合法的に本問題の解決の爲
め一路猛進せんとするものである。

右聲明す

東京モスリン
吾等工場

従業員組合争議團

親愛なる町民諸君へ